

1. はじめに

日々の運動不足を解消するためには、運動を継続的に行うことが大切です。しかし、現代社会の中で毎日何かしらの運動を行う余裕はなく、続けられない人が多いのが現状です。そこで私たちは、手軽でちょっとした時間に行うことができるウォーキングに注目しました。

2. システム概要

“Little View”はHMD (Head Mounted Display) と私達の自作デバイスを用い、自身の足の動きと体の向きにリンクしたオリジナルアバターを操作し仮想ワールド内を歩くことで、ゲーム感覚でウォーキングを楽しめるアプリです。

また、“Little View”は自分が実際にその空間に存在し、ウォーキングしているかのような没入感をユーザーに与えることができます。

2.1 デバイスの構成

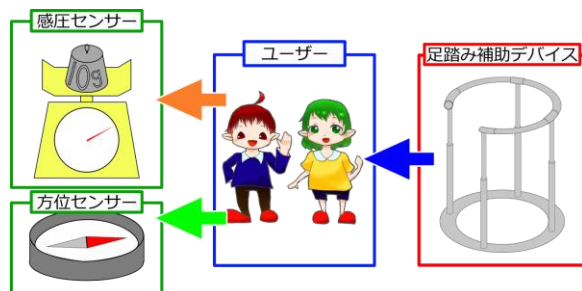


図1 デバイスの構成

自作デバイスは以下の3つからなります(図1)。

- ・両足首、足裏に装着するアタッチメント型の感圧センサー
- ・背中に装着するベルト型の方位センサー
- ・仮想空間内の移動により発生する危険を防ぐための補助デバイス

3. システムの機能

3.1 ウォーキングモード

自分が歩きたいワールド(コース)を選択し、ウォー

キングを行います。

3.2 フリーモード

広大なワールドをオンラインで自由に歩き回れ、ワールド内に設置されたアイテムを見つけることで行動できるエリアが拡大します。

上記2つのモードでは、現実世界の写真をもとに作成した小人目線の現実View、小人の世界を題材にしたファンタジーな仮想Viewの2つのコンセプトに分けて楽しむことができます。

3.3 ゲームモード

自作デバイスの特性をいかし、健康増進やダイエットをより効果的にするためのゲームを用意しています。

上記3つのモードから得られるアバター情報や歩数等をサーバーに保存しWeb上で閲覧できます。

3.4 情報管理サーバー

自身の目標(体重、歩数)をWebで設定し、目標達成までに必要な歩数と日々の歩数をグラフで表示し、ユーザーの健康に対する意識を向上します。

4. システム構成

“Little View”の構成を図2に示します。

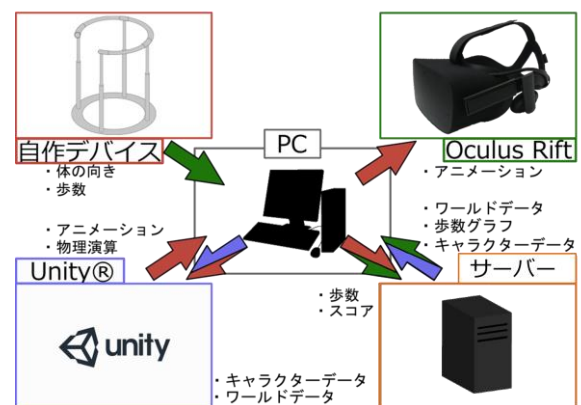


図2 システム構成

5. まとめ

“Little View”はユーザーの日常を支えるもう一つの世界を提供します。